



渋谷

小⇒大へ

開発の中に残るのんべい横丁

18N1048 小林佳三郎



渋谷基本情報

- 面積 15, 11km²
- 総人口 236,559人
- 歴史

新宿、池袋と並ぶ3台副都心の一つであり、渋谷駅を中心とした日本有数の繁華街である。1932年、渋谷町、千駄ヶ谷町、代々幡町の3町をまとめて渋谷区とされた。1973年、渋谷パルコかできたのをきっかけとして、新宿から徐々に若者の街といわれるようになった。2013年に東急東横線渋谷駅が地下化したのを契機に各線の改良工事やそれに伴う周辺地域の再開発を行っており、その規模は「100年に一度」と言われている。

1896～ 1909

1880～ 鉄道導入

1885 渋谷駅誕生

1908 代々木練兵場

道沿いに建物はあるものの、主要道路を離れると荒地、広葉樹、針葉樹、畑が目立つ。特に西側は未開拓地が多い。



1927～ 1939

- 1920 渋谷駅現在の位置に移動
- 1932 東横線開通
- 1934 東急百貨店
- 1938 メトロ銀座線開通

道路の幅は狭いものの、渋谷駅を中心として現在と同じように建物が建ち、原形ができたように感じる。



1944～ 1955

- 1940 代々木公園開設
- 1944 空襲により明治神宮炎上
- 1945 闇市の形成
- 1954 東急文化会館
- 1958 明治神宮本殿再建

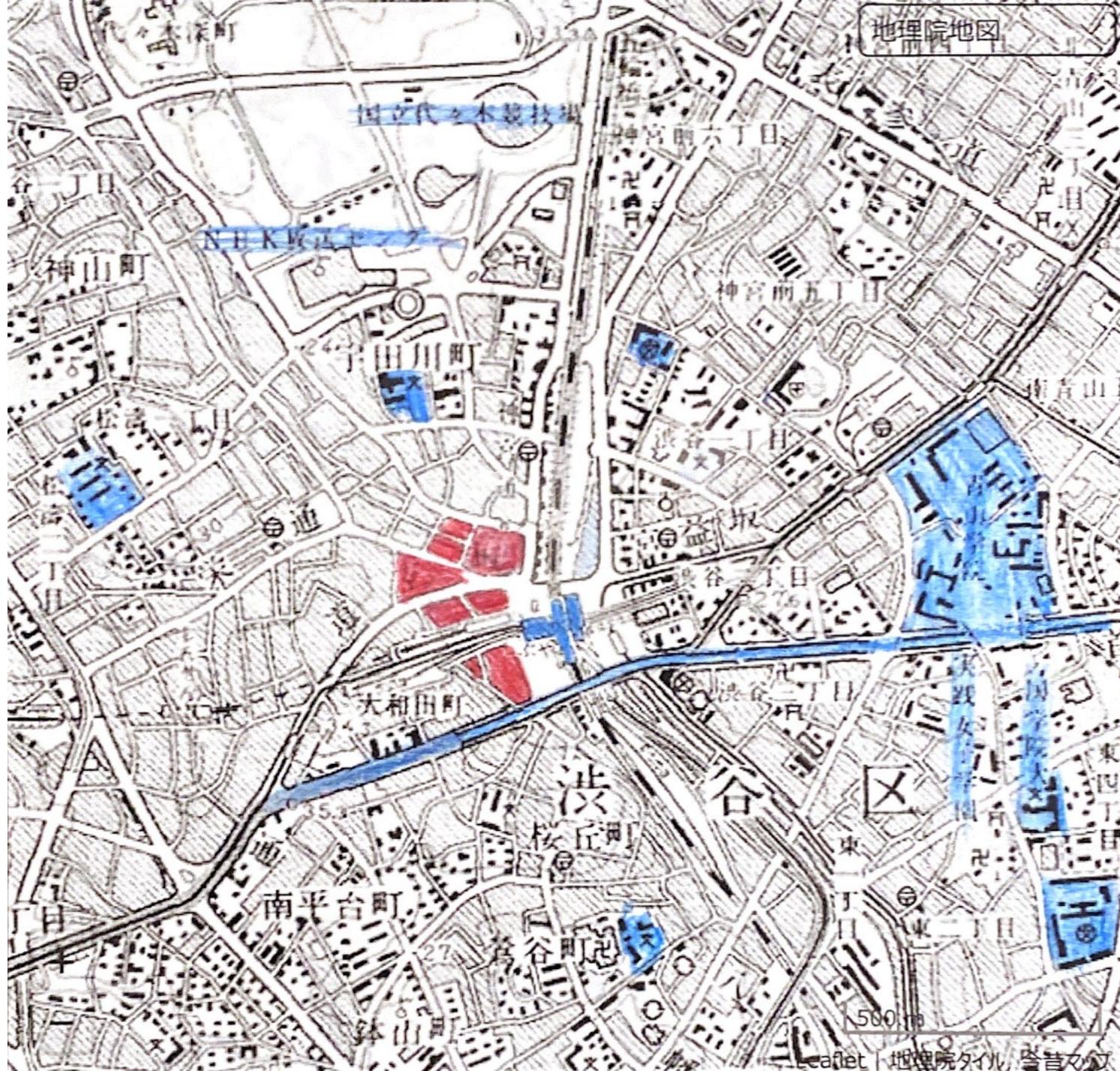
1945年、終戦後闇市が発生し、オリンピックに近づくにつれ、マーケット、地下街、百貨店へと変化していく。



1965～ 1968

- 1964 国立代々木競技場
NHK放送センター
首都高速道路完成
 - 1965 東急プラザ渋谷
 - 1967 東急百貨店
 - 1967 西武百貨店
 - 1973 渋谷パルコ
 - 1978 東急ハンズ渋谷
- 109

東京オリンピックに伴い国立代々木競技場ができ、闇市は姿を消す。オリンピック後商業施設が出てくる。



1998～ 2005

1989 複合文化施設開業

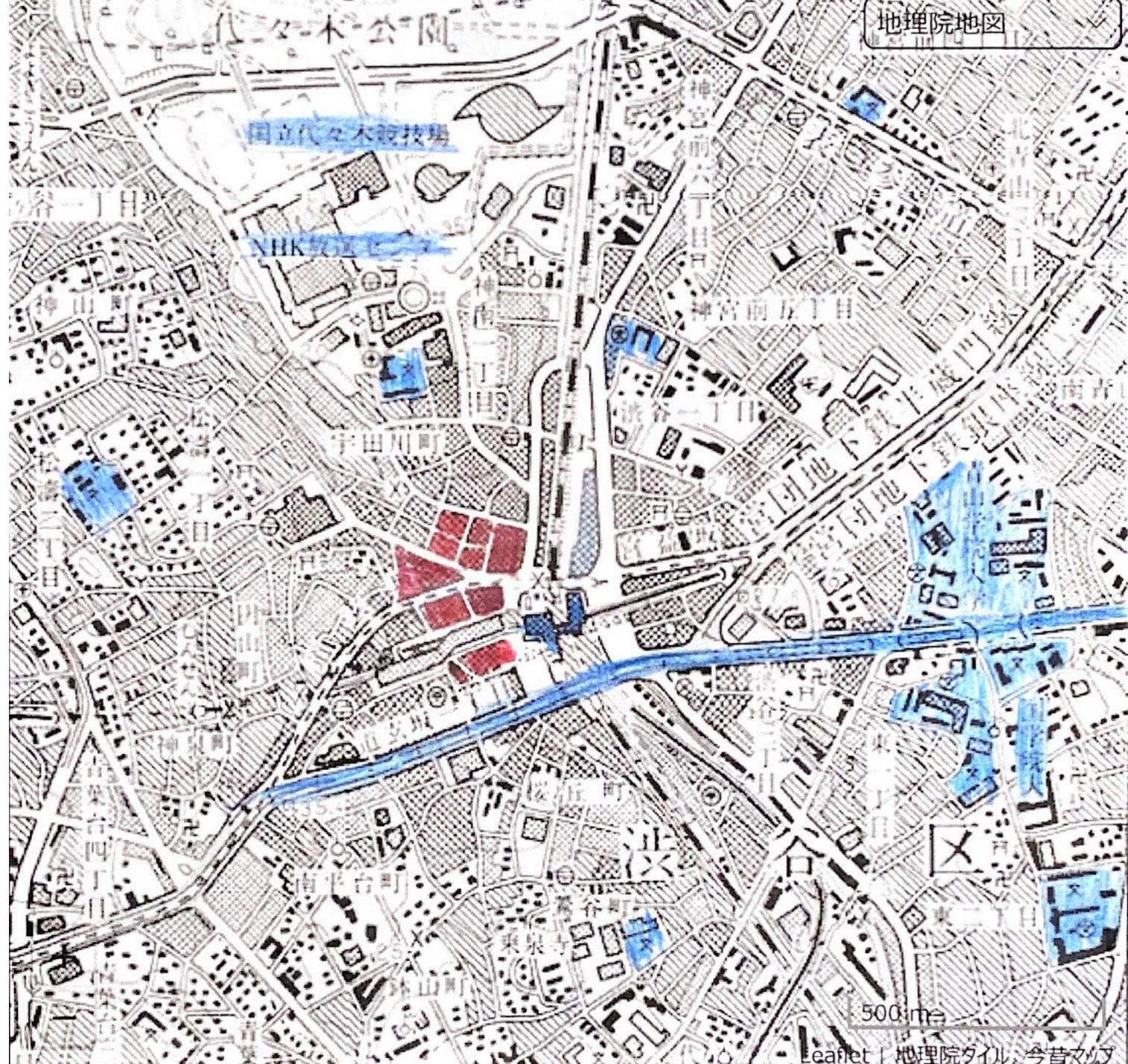
ラフォーレ原宿

1999 渋谷マークシティ

2001 セルリアンタワー開業

2005 表参道ヒルズ

2003年JR渋谷駅を初めとして再開発の
始まり。



2020

- 2012,04 渋谷ヒカリエ 5
- 2017,04 渋谷キャスト 7
- 2018,09 渋谷ストリーム 4
- 2018,09 渋谷ブリッジ 地図になし
- 2019,3 渋谷ソラスタ 5
- 2019,11 渋谷フクラス 2
- 2019,11,2027 渋谷スクランブルスクエア 1
- 2023 渋谷駅桜丘口地区 3
- 2024 渋谷二丁目17地区 6

大規模な渋谷駅周辺の開発プロジェクトが進行中で主な再開発プロジェクトは9つ。その中で今も残る、のんべい横丁に注目。



のんべい横丁

- 1950～ 現在
- 店舗数 約40店

前身である屋台が渋谷にできたのは、東京大空襲から間もない昭和20年ごろ。70年もの間、何度も再開発の波に翻弄されながらも、線路と渋谷川に挟まれた横丁は昭和の良き時間を温存した。まるでタイムスリップしたかのような昭和のレトロな横丁に、個性豊かな居酒屋が所狭しと並んでいる。



まとめ

再開発の止まらない渋谷は時代に沿って変化し続け、日本を代表する最先端な町であるが、それは新しいものを作る代わりに、古き良き渋谷の街を消していっているように感じる。小⇒大へと大きさも変わり、別々であった建物が繋がりを見せる中、人口は増え人々の繋がりは薄れていっているように感じる。時代の先に行くのではなく時代を繋げる街へと発展していったほしいと感じた。